

ロンドン、2020年5月27日

## 中国最大の銅生産者向け銅棒材圧延機が稼働開始

- サウスワイヤ社がこれまで納入した中で最高の生産能力を有する圧延機
- タフピッチ（ETP）銅の生産速度が向上
- 最小張力圧延法（MTR）によりロール寿命を延長

プライメタルズ テクノロジーズ（Primetals Technologies）が中国の Jiangxi Copper Company（以下、江西銅業）向けに納入した SCR 9000 銅棒圧延設備が、供給元の米国ジョージア州キャロルトンの Southwire Company, LLC（以下、サウスワイヤ社）より最終検収書を受領、稼働を開始しました。江西銅業の生産能力向上を図るために広東省の工場に納入された当社製の切断機、圧延機、巻取機を搭載したこの圧延設備は、毎時 54 トンという、サウスワイヤ社がこれまでに納入した中で最高の生産能力を達成しています。当社は、SCR 9000 用の切断機、圧延機、巻取機に対するエンジニアリング、製造、および試運転指導を担当しました。この銅棒圧延設備は、電線やケーブル用の電解タフピッチ（ETP）銅の生産に使用されます。今回の契約には、ロールの寿命を延ばすとともに、優れた直径公差を実現する最小張力圧延法（MTR）用の最適ロールパスも含まれていました。

当社の供給範囲は、粗圧延機 2 基（1 基は 457mm スタンドミル、もう 1 基は 305mm スタンドミル）、610mm の入側シャーとテーブル、320mm の中間ロータリーシャーとテーブル、8 スタンドの仕上げ圧延機（単独駆動型のスタンド）、潤滑システム、ガイド装置、酸洗ライン、2 台のピンチロール、棒周囲のワックス塗布装置、ローラー式ターンダウン装置、コイラー、ならびに、サウスワイヤ社が供給する自動コイル計量、パレット段ばらし、圧縮・ストラッピング、およびストレッチ包装用全自動再循環コンベヤー装置でした。この圧延設備は、現在、年産 35 万 3 千トンを目指して毎時 54 トンのペースで稼働中ですが、直径 8mm、9.5mm、12.7mm、16mm、および 18mm の銅棒材を生産できるように設計されています。本圧延機は、江西銅業向け 3 基目の銅棒材圧延機です。

中国最大の銅生産者である江西銅業は、1979年に江西省徳興市で設立されました。同社は銅陰極、銅棒・銅線、銅板、銅帯、銅箔、銅ケーブルを生産するとともに、銅および貴金属の採掘、製錬、および加工の各事業を展開しています。

サウスワイヤ社は北米最大の電線とケーブルのメーカーであり、その SCR Technologies グループを通じた非鉄金属用の連続鋳造・圧延システムの大手サプライヤーです。同社とその子会社は、ビル用の電線やケーブル、メタルクラッドケーブル、ポータブルコード及び電子機器用コードの各製品のほか、OEM 供給している電線製品および高品質製品を製造しています。当社は、過去 50 年間にわたり、サウスワイヤ社の SCR Technologies ユーザーに向けて、120 基以上の非鉄金属用圧延機を製造するとともに、約 40 件の改造を行ってきました。



プライメタルズテクノロジー製の SCR 9000 用銅棒材圧延機。これまで江西銅業に納入した中で最高の生産能力を有します。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 [www.primetals.com/press/](http://www.primetals.com/press/)

**報道関係お問い合わせ先:**

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）  
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内  
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: [twitter.com/primetals](https://twitter.com/primetals)

**プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)**は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタル化、および環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト: <https://www.primetals.com/jp>